

# 産業

福生町は昭和14年陸軍航空審査部の設置と、終戦後米軍横田基地の出現によつて大きな変革をもたらした。

福生町における戦前の生産構成は農業が主体でこのうちでも養蚕収入が55%を占め、これにともなつて紡績工業が盛んで、工業生産の88%が占められていた。このことは戦前の福生町が養蚕と紡績業によつて成立つていたことを示している。

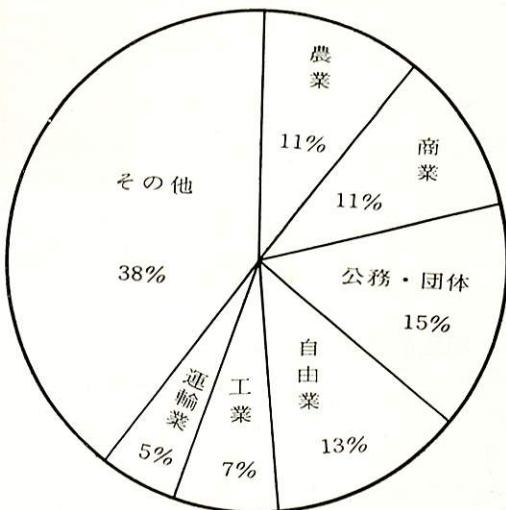
ところが昭和14年に軍事施設ができるからはその産業構造の上に大きな変化をもたらし、終戦後横田米空軍基地の出現によつて経済的にも面目を一新し消費都市として飛躍的発展をとげることとなつた。

現在における生産構成は俸給生活者が大半を占め、事業所の総数も1,000ヶ所を超えている。

商業も盛んで5つの商店街から成り米軍関係の取引が多いのが特質である。

戦前第一位を占めていた農業は耕地が130町歩、原野が260町歩減少したことにより、全体に対する割合は11%程度と減少している。

こんご、福生町は首都圈整備法による市街地開発区域の指定と相まつて都市計画を強力推進し東京都の衛星都市として商工業の発展が約束されている。



## 商業



駅前広場と中央商栄会

福生町の商店は福生駅前を中心とする中央商榮会、本町、志茂を区域とする銀座通商榮会、これと併行する榮通商工会、牛浜駅周辺の牛浜商榮会、福生駅の東口に発展した富士見通商榮会に分れ、この外に基地を対象とした基地前の商店街、最近急速に延びつゝある熊川地区の商店などがある。

これらの商店の主なものは昭和30年に創立された福生町商店街協同組合に加入しており、現在資本金600万円、組合員255人をようし、教育情報事業及び福利厚生事業を活潑に行ない、併せて資金の融資とあつせんをやつている。中央商榮会は昨年度東京都商店コンクールにおいて都知事賞の栄に輝いており、商店経営の近代化と顧客の誘致に積極的な意欲をもやしている。

### 福生商店街協同組合

理事長 笠木金右衛門

中央商榮会	組合員 255名 資本金 600万円
銀座通商榮会	
榮通商工会	
牛浜商榮会	

### 農業

当町は市街地開発及び農村振興の予備指定を受け急速な都市化と共に更に米軍人家族用の家屋が建設され、ここ数年間約15町歩の畠が宅地化されるにともない、今までの食糧作物中心から畜産、園芸の導入に努力しさらに畜産を拡大しその経営組織の整備によって速やかに高度集約経営を確立する必要がある。

こんご農業の推進は農事研究会、業種別組織並に農業協同組合の積極的活動、生産販売の共同化に待たねばならない。



夜の銀座通商店街

### 農産物主要生産状況

	作物名	作付面積	反 収	収 量
耕種	水 稲	36.2町	1.99石	713石
	陸 稲	63.4	0.9〃	574〃
	大 麦	70.3	2.76〃	1,940〃
	小 麦	45.1	1.83〃	825〃
	はだか麦	8.8	2.00〃	177〃
	ビール麦	—	—	—
	大 豆	0.3	—	34貫
	小 豆	3.8	—	245〃
	さつまいも	45.4	600貫	272,400〃
	馬鈴薯	17.7	350〃	53,000〃
生産量	さといも	5.3	280〃	1,480〃
	な す	2.3	408〃	9,384〃
	き う り	1.4	548〃	7,658〃
	大 根	7.1	886〃	63,153〃
	にんじん	1.7	247〃	4,199〃
	こ ぼ う	0.9	280〃	2,520〃
	白 菜	2.5	400〃	10,000〃

	蚕期別	項目	数量
繭生産量	春 蚕	収繭量	1,758貫
	夏 秋 蚕	〃	3,924〃
		戸数(春)	54戸
		〃(秋)	200戸
		収繭量	5,682貫
		一戸当量	45〃



福生と場

### 福生と場

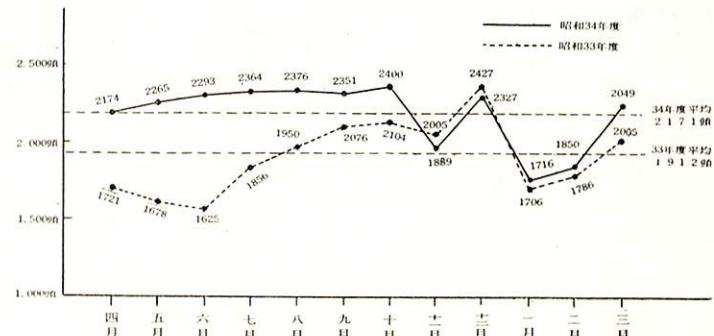
福生町には、今まで私営のと場があつたが、このと場は町の発展とともに家々の密集地域となり、放流される汚水などが数年来問題となり、且つ施設が老朽なため、環境

衛生の面、或は食肉衛生上から思わしくなく住民から適当な所に公営と場を建設されるよう要望されていた。

さらに、と畜業者からも同様な陳情があり、これらの要望にこたえてと場を建設することとし、昭和三十一年第一期工事に着手、引続いて三十二年に第二期工事を施工し、同年十二月に完成を見るに至つた。

この施設は、一日に小動物一五〇頭、大動物五〇頭を処理する機能を有し、近代化された設備は全国屈指のものである。冷蔵庫設備は昭和三十三年に完成し、全自動制御装置で、汚水浄化施設とともに科学のすいを集めたものである。

1. 位置 東京都西多摩郡福生町大字福生3.112
1. 敷地 4.520平方米
1. 工費 17,165,800円
1. 建坪 250平方米



# 福生町農業協同組合

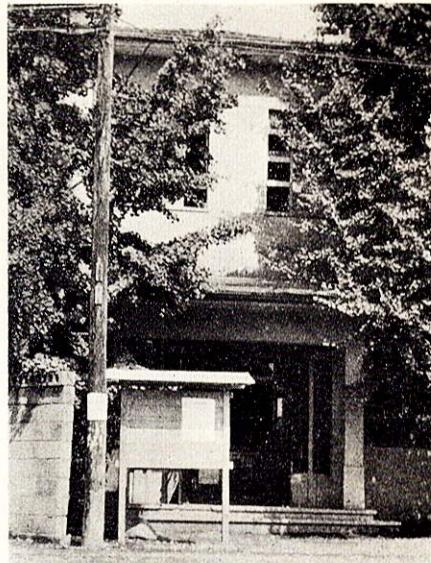
組合長 森田 幸藏

1. 事業所 本 所	西多摩郡福生町本町	16番地
熊川出張所	西多摩郡福生町熊川	701番地
長沢出張所	西多摩郡福生町福生	1.157番地
福生ストアー	西多摩郡福生町本町	142番地

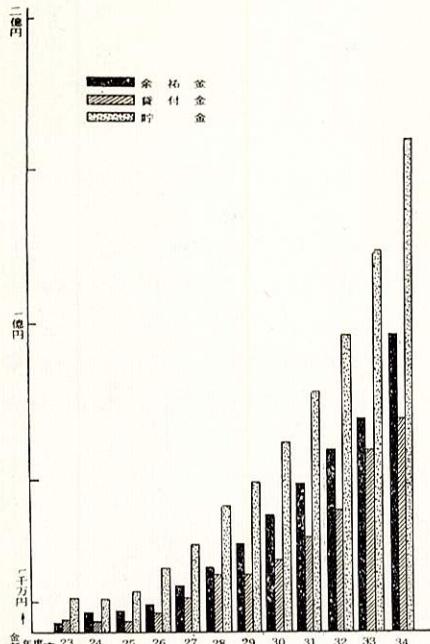
2. 昭和23年 7月 8日設立登記を完了、同年 8月 15  
日業務を開始、現在に至る

3. 昭和35年 4月 1日現在の組合員数は1,280名（正  
組合員453名、準組合員826名、団体1）役員数20  
名（理事15名、監事 5名）職員数43名

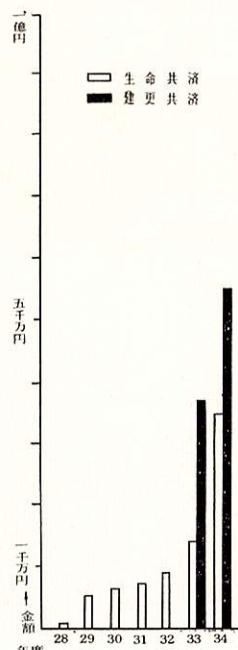
4. 組合事業の概要 （下図）



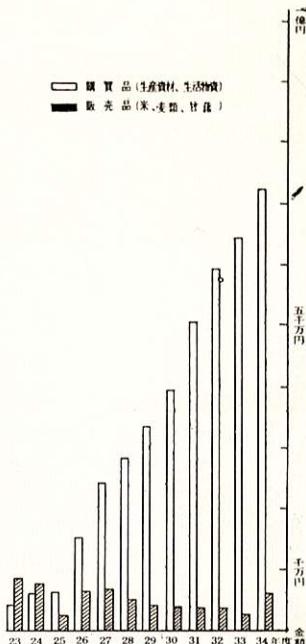
信用事業の推移



農協共済保有高



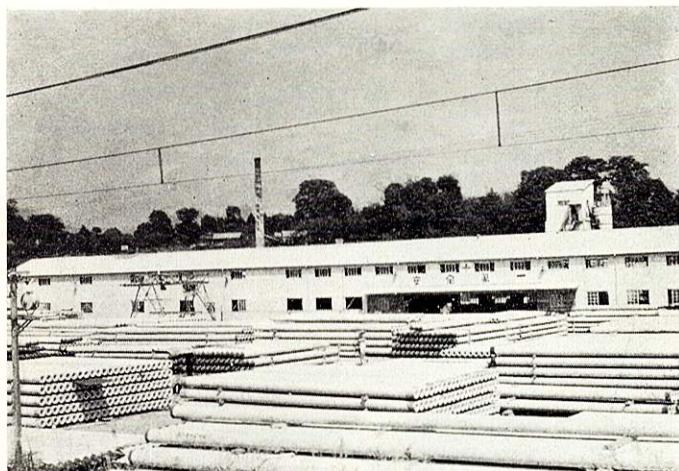
購販事業拡高



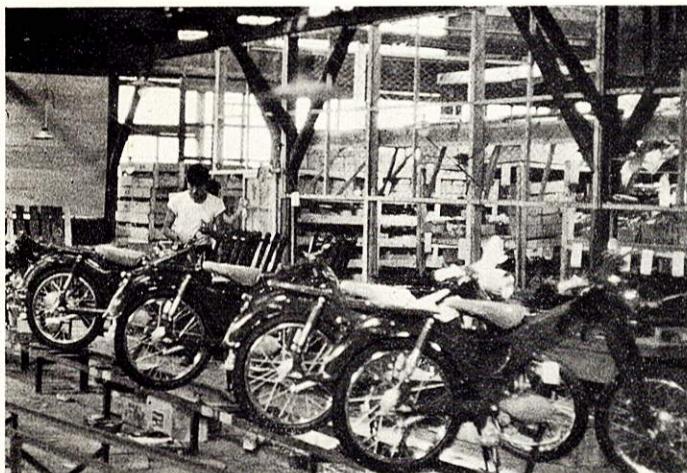
## 工 業

戦前旺盛をきわめた紡績工業は面影もなく、建設業、製造業が80ヶ所の事業所を中心に生産をあげているに過ぎない。

このように当町の工業は戦前と戦後で全く一変したが、現在従業員30名以上の工場についてみると紡績工場 1、輸送用器具工場 1、コ



コンクリート工場



自動二輪車の組立

ンクリート工場 3、食料品工場 2 であつて、夜具地の生産、自転車および自動二輪車の製造、パイルポール、道路用コンクリート、ハムペーコンなどの生産をやつている。

### 工業関係事業所数と従業者数

区分	鉱業	建設業	製造業	計
事業所数	8	40	40	88
従業員数	104	321	321	1,366

## 金融機関

### 武陽信用金庫

理事長 加藤市藏

所在地 福生町福生 768番地

建物 鉄骨鉄筋コンクリート造3階建

総面積 317坪

#### 支店 所在地

昭島市、羽村町、村山町

五日市町、東村山町



昭和23年9月市街地信用組合法により福生町信用組合として設立され、昭和26年10月信用金庫法の制定により組織を信用金庫に改組し、昭和27年11月武陽信用金庫と改称する。現在、昭島市、西多摩郡羽村町、五日市北多摩郡村山町、東村山町の1市4町に支店を有し、会員数3,000名を数える。



### 埼玉銀行福生支店

支店長 岩浪 卵吉

所在地 福生町本町89

敷地 72.85坪

建坪 57.94坪

職員数 32名